

令和3年1月

生活安全ニュース No.106

編集発行：呉市防犯連合会事務局 呉市西中央1丁目5-14 エステート・1 2F TEL 21-2787 FAX 21-2570 E-mail:kurebouden@go5.enjoy.ne.jp

謹賀新年



本年も犯罪のない呉市を目指し防犯活動を推進してまいります



2020 年末総ぐるみ 3・アプローチ作戦



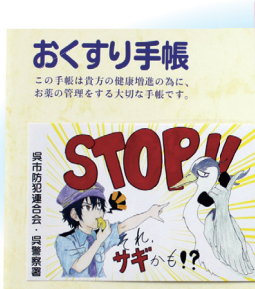
12月1日呉市役所新日本造機ホールにおいて、呉市、呉警察署が、呉市防犯連合会、呉交通安全協会、呉市暴力監視連合会など12団体の協力を得て「減らそう犯罪」「交通事故防止」「暴力追放」の三つのスローガンを掲げ「2020年末総ぐるみ3（スリー）アプローチ作戦」決起大会を開催しました。

新原呉市長と大木呉警察署長の挨拶に続き、防犯活動に功績のあった個人団体に感謝状が贈られました。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、街頭パレードは中止となりましたが、記念イベントとして、広島県警察音楽隊による演奏が披露され、約200人の参加者を魅了しました。



大木署長から感謝状を受け取る
荒瀧さん（中央）と大塚会長（右）



12月4日、呉警察署において、作画した荒瀧さんと三津田高等学校大林秀則校長に、また、配付に協力する呉市薬剤師会大塚会長に大木晋呉警察署長からそれぞれ感謝状が贈られました。

荒瀧さんは「特殊詐欺被害は電話によるものが多い。電話の内容を詐欺ではないかと、いったん立ち止まりよく考えてほしい」と作画に込めた思いを話しました。

呉警察署は、市内の薬局で高齢者が薬を受け取る際に、持参したお薬手帳に、特殊詐欺への注意を呼びかける啓発シールを貼ってもらう取り組みを始めました。

この啓発シールのデザインは、呉警察署の依頼に応えた県立呉三津田高等学校美術部生徒の発案の中から、1年荒瀧晴南さんの詐欺（サギ）犯人を鳥のサギに見立てて作画した作品が採用されました。

その作画をもとに呉市防犯連合会が1万枚のシールを作成し、昨年12月から呉市薬剤師会（大塚幸三会長122局加盟）の協力で、高齢者を対象に窓口でシールの貼付をお願いし、特殊詐欺被害に遭わないよう啓発を始めています。

「STOP!!」
それ、サギかも!?!
お薬手帳にシールで啓発

第8地区 「高齢者防犯モデル地区 活動推進協議会」発足

呉警察署



大畠会長

第8地区は、昨年11月17日呉警察署講堂において、「高齢者防犯モデル地区活動推進協議会」の設立総会を開催し、呉署管内での防犯モデル地区としての活動組織を発足させました。

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、当初計画より発足時期を遅らせ、少人数による発足式となりました。

総会に先立ち、呉警察署澄下剛生活安全課長が、「高齢化社会が進んでいる中で、一人でも多くの高齢者の方々が安心して暮らせるモデル地区となるよう我々とともに活動をお願いしたい」と激励。

協議会の大畠正会長（第8地区自治会連合会会長）は、「第8地区は高齢化率の高い地区であるが、防犯モデル地区として警察と連携し、今以上に安全・安心なまちづくりのための活動を行っていくので協力願いたい」と挨拶され、活動をスタートさせました。

今後は、地区内に防犯のぼり旗を設置し、高齢者を狙う特殊詐欺の被害防止啓発や防犯・交通安全教室の開催など地域一帯となって活動を進めていきます。

「防犯作文コンクール」で 優秀作品を表彰

広島県防犯連合会が主催する「防犯作文コンクール」において、呉市立川尻中学校2年増中未悠さんの作文「いじめをなくすために」が最優秀賞に、同じく川尻中学校3年デビ・ハルニさんの作文「いじめ」が佳作に入賞しました。

さらに、県内の優秀作文が中国防犯連合会連絡協議会において審査され、増中未悠さんの作文が優秀賞に選ばれました。

昨年11月30日広島警察署において、佐伯康直広島警察署長から、吉井光廣呉市防犯連合会会長、古谷哲同連合会広支部長同席のもと表彰状が伝達されました。



デビ・ハルニさん



増中未悠さん



感謝状

特殊詐欺を未然に防止

呉警察署

呉警察署は、特殊詐欺の被害を未然に防いだとして、ゆうちよ銀行呉店窓口サービス部の小笠原宣子さんと川俣春美さんに感謝状を贈りました。

昨年9月、80代男性が同店窓口を訪れ、「研究費として50万円を振り込みたい」と依頼した。応対した川俣さんは、金額が高額であること、振込先口座が外国人名義であることなどから不審に思い、ゆうちよ銀行独自で作成した「オレオレ詐欺チェックリスト」によるアンケートを実施し、さらに男性から目的等を詳しく聞いた。

聴取の結果、送金理由である研究費の内容が不明瞭であり、振込先もインターネットで請求してきた面識のない相手であったことから、相談を受けた小笠原さんとともに特殊詐欺を疑い、呉警察署に通報して詐欺被害を防いだ。

9月28日、大木晋呉警察署長から二人に感謝状が贈られ、大木署長は「的確な判断で詐欺被害を防いでいただいた」と感謝を伝えました。

詐欺被害を的確な対応により未然に防いだとして、セブンイレブン呉宮原店店員の尾濱真那さんに感謝状を贈りました。

尾濱さんは、昨年9月、電子マネーカード2万円分を購入しようと同店を訪れた70代男性を接客しました。

男性は、自宅でインターネットを使用中突然警告画面が表示され、その警告画面にある電話番号に電話すると、片言の日本語で電子マネーカードを購入するよう指示されたという。

尾濱さんは、男性が購入する理由を話したことから、詐欺を疑い、警察署に相談するよう説得し、男性は、呉署警固屋交番に相談したことで詐欺被害を防ぐことができました。

10月27日、大木呉警察署長からの感謝状を澄下生活安全課長が尾濱さんに伝達しました。



警察総合相談窓口

事件・事故は110番
FAX 110番
広島県警察ホームページ

相談先電話番号

082-228-9110
プッシュホン専用#9110

0120-110-842

<http://www.police.pref.hiroshima.lg.jp/>

少しでも不安に思ったら
相談して下さい。

暴力相談電話

呉署 26-1110
広島署 71-4110
呉市消費生活センター
25-3218